

福島県 Mさん(57)

さい帯血移植を受けることが出来ました、
ありがとうございます。
私は、54歳の急性骨髄白血病と診断されました。
最初は抗がん剤治療で8ヶ月で完治し退院し、
再発を心配しながらも普通の生活が出来、とても幸せな
生活を送っていました。月に1度外来で血液検査をし、
何事も無いことを祈りながら好きなことをし、好きな料理
を作り、家族と毎日笑顔ですごせる日々がとてこんなに
暖かいものと感じ生活していました。私も何もちませんでした。
Mさん、自分の力を血液作りは弱くなってきて、
つまり再発したといわれたことでした。もしMさんの生きる道は、
移植しかないと言われてました。私は目の前真暗、そして私は
体重もあり、移植おにもむずかしく、タイツから始まり、
どの移植の形も私は生きられるのかとて心配でした。
そしてやっと生きる光を見たのが、さい帯血移植という
ものでした。今は、さい帯血移植が多く、それを必要と
している人も多いらしです。その中で私は、さい帯血移植
を受けられる1人としてとても幸福者です。もしEめE
Eら、私の人生57歳とこの世とごさらされた、考えたEける
ゾッとします。今、さい帯血を待っている人がたくさんいるのを
その光を1人でも数多くの方々に与えて幸せになったいです。何
どうを深くお願いいたします。 福島県 57才 Mより